

相模原市みどりの協会機関紙

SAGAMIHARA さがみはらグリーン GREEN



Vol. 41 春号

TOPICS

特集：市の花アジサイに親しもう
アジサイ葉化病にご注意を
公園フェア開催
各種講習会・イベントのご案内
「さがみはらオープンガーデン」
「緑のボランティア」活動紹介
生垣設置～奨励金交付ほか

P7

花と緑の 知識クイズ

抽選で 10 名様に
プレゼント





【アジサイ豆図鑑改訂版の発行】

政令市移行を記念して、新しく命名寄贈された品種‘潤水’と‘カヤマ’(相模原北公園に植栽)、また、昨年から流通が始まったばかりの‘ピンクのアナベル’(流通名)を加えて219種の写真と解説があり、学名やローマ字表記をしています。今回からは、印刷代プラスaの有償ですが、ぜひご利用ください。アジサイの挿し木講習会やアジサイフェアでのボランティアによるアジサイガイドなどと合わせて、アジサイをより親しむ機会にして頂ければ幸いです。

【執筆者紹介】岡部 誠（おかべまこと）

神奈川県園芸試験場相模原分場長、神奈川県立農業大学校副校长、農業改良普及センター所長を歴任後、神奈川県立フラワーセンターハート大船植物園非常勤技術嘱託などを経て、現在、公益財団法人相模原市みどりの協会理事長。

市の花アジサイに 親しもう

ひと口にアジサイといっても多種多様、好みの種類を身近に植えて、楽しみながら街に彩りを添えたいもの。もともと日本原産種なので、生育環境さえ合えば育てやすい。アジサイは、半日以上の陽光と水分を好み、寒乾風を嫌う。雨に打たれても花が傷まず、梅雨時の花として観賞性が高いことから、全国各地にアジサイの名所が多い。

近年は、全国的なアジサイブーム、母の日の贈答にも使われるなど、人気の花になりました。人気の理由の一つは、豪華な花から野趣に富んだ種類まで、多様であることでしょうか。かつてヨーロッパで育成された園芸品種が導入され、西洋アジサイと称して流通していましたが、日本の育種家が自生種の多様な変異を背景に、観賞性の高い園芸品種を次々に育成し、国際的に高い評価を受けるようになったことも、その一因と考えられます。次に、開花期間が比較的長いことです。一つの種類の開花期間もさることながら、鉢花では2月から咲かせることができる品種が開発されたり、秋までにきれいに色変わりするアジサイ(秋色アジサイ)が育成されたりと、組合せると観賞期間は長いといえるでしょう。

こうしたアジサイブームを反映して、2010年にはアジサイの専門書が国内ではじめて、2書発刊されました(アジサイ百科：アボック社、日本のアジサイ図鑑：柏書房)。

両書とともに、日本で育成された「西洋アジサイ」という意味不明な呼称をやめて、「園芸アジサイ」または「園芸品種」にしています。アジサイの植物学的な解説に、奥深さを実感するところですが、「アジサイ百科」は1800余りの種類についての解説はもとより、1000種近い樹種品種の入手先や名所等の案内もあり、一読の価値があります。

みどりの協会は、市や樹木医、専門研究機関と連携し、
アジサイ葉化病の防除事業をすすめています。

特徴

- ガク(花びらのように見える部分)・雌しべ・雄しべなどが光沢のある濃い緑色に変化します。
- 特にガクは、正常な花にくらべて明らかに厚みを帯びます。
- 緑色に病変した花は、大きさや形状が不規則に変化します。

※健全なアジサイも花の時期が終わりに近づくと、ガクの部分が薄い緑色になりますが、ガクの大きさや厚さなどに異常がない場合は、正常な変化ですので心配ありません。

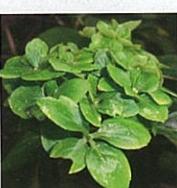
アジサイ葉化病を見つけたら

他のアジサイへの感染を防ぐために速やかに抜き取り、焼却処分にしてください。
使用した刃物類は、必ず消毒をしてください。

葉化病らしき株を見かけたり、判断が難しい場合は、みどりの協会までご連絡ください。



健全なアジサイ



発病したアジサイ

相模原北公園花のボランティア “マンパワーの北ボラさん”

「北公園花のボランティア」は平成15年に発足し、現在31名が登録をしています。活動は毎週水曜と土曜の午前9時30分から11時30分までの2時間です。

発足当初から研修や講義を受けつつ9年が経過し、現在ではバラ、アジサイ、ハーブ、野草等園内にある植物のほとんどを手がけています。きれいな作業ばかりでなく除草や施肥など花を咲かせるのに必要な裏方的な作業がほとんどです。また植物が休眠する冬期には落ち葉掃きや園内清掃を行う等公園サポーター的な存在であり、来園者の皆さまからはいつも感謝の言葉をいただいています。

発足時からのメンバーであり、9年間毎週2回参加されている1さんに、続けてこられた理由を尋ねてみました。「暇つぶしよ！」と照れながら答えていただきましたが、「公園がきれいになって来園者に喜んでもらえることが励みになる」、「ボランティアであっても責任を感じる」…とのことでした。

北ボラさんはとにかく“マンパワー”的の一言です。ひたすら黙々と作業をします。ホームページに掲載している写真を見てもお分かりいただけますが、皆さん下向きの画像ばかりなのです。その代わり、作業の合間の休憩時間には、和気あいあいとティータイムを楽しみます。都合で長期間参加できなくとも仲間意識は変わりません。“つながり”を大切にしている北ボラさんです。お付き合いさせていただいて4年になりますが、実践を通して確実に植物管理のノウハウを身に付けているのを感じます。興味がある方は隨時受け付けておりますので、一度体験してみませんか？

(北公園 ボランティア担当 座間)

生垣を設置しませんか(奨励金交付)

相模原市みどりの協会は、みどり豊かなまちづくりの実現と災害に強いまちづくりの推進のため、身近な「緑」である「生垣」の設置に対して奨励金を交付しています。



*必ず工事着工前に申請してください。申請前に植えられたものは対象となります。

その他、駐車場緑化や屋上・壁面緑化などにも奨励金交付制度があります。お問い合わせください。

花と緑の知識クイズ

麻溝公園で有名なクレマチスとクリスマスローズは同じ「科」に分類されます。さて、その科名とは? (3択)

- ① バラ科
- ② キンポウゲ科
- ③ ユリ科



正解者の中から抽選で10名様に記念品を贈呈します。郵便ハガキに解答と住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記までお送りください。

*正解当選者の発表は記念品の発送をもって代えさせていただきます。

*クイズの正解は、麻溝公園アジサイフェア'12会場及び「さがみはらグリーン」次号(秋号)にて発表いたします。

送り先: 〒252-0328 相模原市南区麻溝台2317-1 相模原麻溝公園内
公益財団法人 相模原市みどりの協会「花と緑の知識クイズ係」行

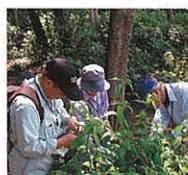
締切: 2012年5月31日(木)(当日消印有効)

*ご記入いただいた個人情報は記念品発送以外には使用いたしません。

緑のボランティア

相模原麻溝公園や相模原北公園等では、さまざまなボランティアグループが活躍中です。

皆さんもいっしょに活動しませんか?



あじさいボランティア



相模原クレマチスの会



樹木の探偵団



北公園花のボランティア



麻溝公園花のボランティア



谷のガーデンボランティア



花街道

そのほか、「草花ボランティア基礎講座」もあります。(毎年3月募集・説明会) 草花の手入れの仕方や植物の知識を麻溝公園の花壇や市役所前さくら通りなどで実際に作業をしながら習得する講座です。

A large, ancient tree trunk with sprawling branches, identified as a Tsuboniwa (Camphor tree).

相模原市の保存樹木 常福寺のしばの木

JR相模線相武台下駅を下車、線路沿いに北に向かい、線路をくぐった右手の崖上にあるタブノキの大木で、「かながわ名木100選」に選ばれています。

樹高約20m、地上1.2mの幹周は5mを越え、樹齢400年以上といわれる古木で、古くから新戸と磯部の水田耕地の境をこの木と相模川対岸の「依知神社のイチョウ」を結んだ線としてきたと伝えられ、地元では「しばのき」として親しまれています。江戸の初期より相模川を眺める地に育つこの木は、川の流れとともに時代の流れをも眺めていたのでしょう。風格のあるこの木の下に立つと、人の生活が自然とともにあった時に戻れるかもしれません。

タブノキはクスノキ科の樹木で、沖縄から東北地方南部まで分布する照葉樹林を代表する常緑広葉樹です。全国的には、イヌグスやアオグスなどの別名があります。「しばのき」の由来は不明ですが、神奈川県のこの地域周辺固有の呼び名です。

紹介文:NPO法人みどりのお医者さん

■ 所在地：相模原市南区新戸2516

■ アクセス：《徒歩》JR相模線相武台下駅 徒歩約10分

《バス》JR相模線相武台下駅から

「磯部行き」バス（約2分）「常福寺」下車

小田急線相武台前駅から

「磯部行き」バス（約10分）「常福寺」下車



コカ・コーラ セントラル ジャパン株式会社 <http://www.cccj.co.jp>
COCA-COLA CENTRAL JAPAN CO., LTD. (コカ・コーラ指定会社) Coca-Cola is The Coca-Cola Companyの登録商標です。



2012年5月10日発行／編集・発行者：公益財団法人相模原市みどりの協会／発行所：〒252-0328相模原市南区麻溝台2317番地の1 市立相模原麻溝公園内
公益財団法人相模原市みどりの協会 ☎042 (777) 2860 FAX: 042 (777) 2861

本紙に対するご感想、ご意見をお寄せください。ホームページにもぜひアクセスを・・・ <http://www.sagamihara-green.or.jp/>